

指定管理 かねてから募集を行っていた
下川町多目的宿泊交流施設「アイキャンハウス」
の指定管理者が決まりました

指定管理者：Grate Inc（グレート インク）
指定管理の期間：令和7年4月1日から令和12年
3月31日までの5年間



総務産業常任委員会審査の様子



アイキャンハウス



委員会意見

多目的宿泊交流施設「アイキャンハウス」については、生徒との関係構築や心身ケアが伴うため、そのすべての負担を指定管理者に負わせるのではなく、状況により行政も関わることで指定管理者の持続的な事業が適う形を構築していただきたい。

条例制定

犯罪被害者等支援条例を制定しました

犯罪被害者等が受けた被害の早期回復など必要な施策の推進のため、町や事業者の役割を明確にするとともに、犯罪被害者等が安全で安心に暮らすことのできる地域社会の実現を目指します。

条例改正

図書室は「水曜日」休室になります

7月1日から町民会館図書室の休室日が変更になります。

旧) 祝日・年末年始



新) 祝日・年末年始・水曜日

条例改正

ふれあい交流施設利用が有料に
4月1日から五味温泉のふれあい交流施設（バーベキューハウス）の利用が有料になります。

利用料 1 団体3,700円

補正予算 令和6年度下川町一般会計補正予算（第7号）

補正額：△1億3,153万2千円 補正後の額：56億8,219万7千円

補正要因：事業の確定等による減額など ※質疑を一部抜粋してお知らせします。

<p>質問 各事業の人材が確保できず予算減となっているが、今後どのような対策をしていくのか。</p>	<p>答 募集をかけたが諸条件が折り合わず採用できなかった。地域おこし協力隊の待遇改善を図るほか、地域活性化企業人などの活用、職員は採用試験の工夫をしながら人材を確保していきたい。</p>
<p>質問 生活サポート地域公共交通事業の増額の要因は。</p>	<p>答 予約型乗り合いタクシーとコミュニティバスは、運行経費から運賃収入を引いた赤字額を、町の補助金で補填している。国の補助金が令和6年9月までで無くなり、町の負担が増えた。</p>
<p>質問 一の橋地域熱等管理事業の修繕箇所はどこか。暖房などの供給に支障が出なかったのか。</p>	<p>答 ボイラーなどのポンプの水漏れによる取り替え、ハウスの温水配管からの水漏れの修繕で、暖房自体に支障はなかった。</p>